

2022年度 第51回

ごあんない

信用事業 業務検定試験

2022年10月1日(土)実施

信用事業基礎
(融資)

信用事業基礎
(貯金・為替)

信用事業
管理者

信用事業基礎
(総合)

農業融資実務

渉外基礎

農業融資
財務分析
基礎

ローン推進

窓口テラー

系統信用事業の人材育成機関

ご挨拶

系統信用事業では、取り巻く事業・競争環境が中長期的にも厳しさが増すと想定されるなかにも、組合員をはじめとする地域のみなさまのニーズに立脚した事業を一層強力に展開することにより、地域社会にこれまで以上に貢献し、地域のみなさまの家計や暮らしを支える生活金融サービスの提供やライフプランサポートの実践を通じて、みなさまから選ばれ信頼されるJAバンク・JFマリンバンクを実現していくこととしています。

これらの実現に向けては、利用者への商品・サービスの提供を担う系統職員の一人一人が、土台となる金融知識や実務能力をしっかりと習得していることが非常に重要となります。

農林中金アカデミーの信用事業業務検定試験は、系統信用事業の特性を踏まえた業務種類毎・階層別の試験としており、1989年に開始して以来、2021年度までに50回開催し、系統職員の方が自己の能力開発の目標としてご活用いただけるものとしています。

今年度は、10月には9種目の試験を実施し、2月には2種目を加え、11種目の試験を実施する予定です。

系統職員の皆様方におかれましては、自らの成長と学習の到達を実感し、「利用者から選ばれ、信頼される人材」になるべく、農林中金アカデミーの通信教育とともに、信用事業業務検定試験を積極的に活用いただくことを期待します。

農林中央金庫
株農林中金アカデミー

検定試験種目別内容

信用事業基礎(貯金・為替)



初級

貯金・為替業務の初級担当者を対象とした、口座開設、振込・組戻・取消・訂正、貯金商品、関係法令、手形・小切手など、貯金・為替業務に必要な基礎知識

出題範囲

- 系統信用事業の特色
- 担当者の心構え
- お客様の種類
- 取引名義人と代理人・使者
- 貯金契約
- 口座開設事務
- 振込・組戻し・取消し・訂正
- 納税
- 送金
- 代金取立
- 両替
- 貸金庫
- ライフステージと資金ニーズ
- 貯金商品の税金
- 貯金保険制度
- 定期貯金の種類
- 公共債
- 投資信託
- 法令遵守
- 当座勘定取引契約
- 手形・小切手
- 線引小切手
- 小切手・手形の譲渡
- 手形交換の仕組み
- 不渡りと取引停止処分
- 電子記録債権とでんさいネット
- 諸届事務
- 相続手続 他

出題例

(問) 伝票の取扱いについて、正しいものを1つ選びなさい。

- (1) 伝票は、お客さま自身に記入していただき、記録として保存することで、処理の正当性を説明できる。
- (2) 伝票の代筆は、法的には代理行為とみなされ、窓口担当者は相当の注意をもって事務を処理する必要がある。
- (3) お客さまから代筆を依頼されたときには、CSの観点からも積極的に応じるべきである。

正解 (1)

信用事業基礎(融資)



融資業務の初級担当者を対象とした、融資取引の種類、受付・審査、担保・保証、実行と管理回収など、融資業務に必要な基礎知識

出題範囲

●融資業務の重要性と留意点 ●必要な法律知識 ●融資業務における説明責任 ●農協取引約定書 ●金銭消費貸借契約 ●融資の種類(手形貸付、証書貸付、手形割引、当座貸越、各種個人ローン、債務保証) ●取引先の確認 ●融資事務の流れ ●融資受付の心がまえ ●融資の条件変更申込みの受付 ●赤字補填資金の申込みの対応 ●融資可否の連絡 ●信用調査 ●財務分析の基本 ●担保の種類 ●抵当権設定のポイント ●保証人の調査 ●経営者保証のガイドライン ●農業(漁業)信用基金協会の保証 ●融資の実行に必要な書類 ●融資実行時の必要書類 ●融資別実行の具体的な手続 ●融資実行後の管理 ●相殺 ●時効 ●債務者等の死亡と相続実務 他

出題例

(問) 抵当権の法的性質について、誤っているものを1つ選びなさい。

- (1) 付従性とは、主債務が存在しなければ抵当権は成立せず、弁済などによって主債務が消滅すれば、抵当権も消滅するという性質をいう。
- (2) 随伴性とは、抵当権により担保されている債権の一部について弁済があれば、担保物件すべてについて抵当権の効力が及ぶという性質をいう。
- (3) 物上代位性とは、抵当権設定者が受けるべき抵当物件の売却代金や損害賠償金、火災保険金請求権に対しても抵当権の効力が及ぶという性質をいう。

正解 (2)

信用事業基礎(総合)



貯金・為替・融資業務の初級担当者を対象とした、総合的な業務の流れと基礎知識

出題範囲

出題範囲は、信用事業基礎(貯金・為替)と信用事業(融資)を、合わせた領域

出題例

(問) 取引時確認について、正しいものを1つ選びなさい。

- (1) 本人確認書類が有効期限のない公的証明書である場合、提示または送付を受ける日の前3カ月以内に作成されたものに限られる。
- (2) 敷居値以下の取引で、犯罪による収益の移転に利用されるおそれがない場合には、取引時確認を行う必要がない。
- (3) 来店者がその法人の取引担当者の場合、法人の委任状を持っていること、法人の代表権のある役員として登記されていることなどにより確認する必要がある。

正解 (3)

渉外業務の初級担当者を対象とした、セールスに必要な事前準備、情報収集の進め方、アプローチ方法など、渉外活動に必要な基礎知識

出題範囲

●セールスの流れ ●訪問先の選び方、訪問計画の立て方 ●セールスのルール(貯金・ローン・年金) ●顧客ニーズの把握・情報収集 ●貯金関連商品のセールス(総合口座、スーパー定期、大口定期貯金他) ●個人ローンのセールス(住宅ローン、マイカーローン、教育ローン他) ●年金のセールス(公的年金のしくみ、年金の受給資格、年金の受取り、年金額の計算方法、年金振込指定、障害年金と遺族年金、特別支給老齢厚生年金の段階的廃止、定年退職者と失業等給付(基本手当)、在職老齢年金、高年齢雇用継続給付、国民年金基金、厚生年金基金、確定拠出年金) ●相続税・贈与税のしくみ(相続とは、法定相続、遺言と遺留分、相続税の対象財産、相続税の計算プロセス、申告と納付、贈与と贈与税) 他

出題例

(問) セールスを行うにあたっての心構えについて、正しいものを1つ選びなさい。

- (1) お客様を訪問する前に、調べられる情報があったとしても、先入観を持たないために、あまり収集しないほうがよい。
- (2) お客様と面談する目的は、「さらなるお客様の情報を得ること」「お客様のニーズを発掘すること」「お客様と親しくなること」である。
- (3) お客様にセールスをする際には、「絶対に買ってもらう」という強い意志を持って、セールスに集中することが重要である。

正解 (2)

個人向けローン業務の初級担当者を対象とした、個々のローン商品に対する販売方法、販売時の説明責任、延滞管理、督促方法などの基礎知識

出題範囲

●個人向けローンの特徴 ●業務プロセス ●説明責任の重要性 ●消費者ローン契約書 ●住宅ローン市場と住宅ローンの種類 ●窓口での対応方法 ●ステージ別ローンニーズの把握 ●非対面チャネルを活用したローン推進 ●内部取引情報の活用 ●住宅ローンの知識 ●リフォームローンの推進 ●住み替え時の顧客対応 ●アパートローンの推進 ●公的住宅融資制度の複合的活用法 ●住宅事業者との情報交換 ●借換えローンの獲得方法 ●住宅ローン相談会による見込み客の発掘 ●住宅関連税制 ●営業強化手法(カードローン、多目的ローン、教育ローン、マイカーローン) ●個人向けローンの審査ポイント ●住宅ローン審査のチェックポイント ●特別な注意を要する顧客 ●個人向けローンの延滞管理、回収ポイント 他

出題例

(問) 住宅ローンに関する下記の記述のうち、適切でないものを1つ選びなさい。

- (1) 金利が上昇する局面では、顧客にとって変動金利型の方が有利である。
- (2) 固定金利型は、融資実行時点の10年物国債利回りを基準とする。
- (3) 変動金利型の返済額は5年ごとに見直す。

正解 (1)

窓口業務の初級担当者を対象とした、顧客対応、事務取扱、窓口セールス、相談業務に必要な基礎知識

出題範囲

- テラーの役割と窓口事務 ●事務取扱いの基本(苦情・クレーム対応、高齢者取引他) ●各種預金取引に関連する業務知識(取引時確認、預金保険制度・預金者保護法、個人情報保護他) ●各種預金取引と事務 ●預金取引に付随する窓口業務 ●手形・小切手の基礎知識 ●為替取引 ●付随業務の知識 ●投資信託と保険の知識 ●その他の各種金融商品のしくみ(預金利息の計算(単利と複利)他)
- テラーの窓口セールス ●各種商品のしくみと応対話法(総合口座、スーパー定期他) ●個人ローン(教育ローン、提携ローン他) ●年金の基礎知識(公的年金のしくみ、年金の受給資格他) ●相続税・贈与税のしくみ(遺言と遺留分、相続税の対象財産、相続税の計算プロセス、贈与と贈与税他) 他

出題例

(問) 窓口でのセールスに関する適切な説明を1つ選びなさい。

- (1) 支店や自分の目的達成のために、仲良くなったお客さまに商品の購入をお願いする。
- (2) お客さまのニーズを掘り起こし、情報提供を行い、商品やサービスをおすすめする。
- (3) お客様が次回来店するのは、いつになるか分からないので、その場で契約してもらう。

正解 (2)

個人農家をはじめとする農業融資の初級担当者を対象とした、決算書と資金繰りの理解、分析に必要な基礎知識

出題範囲

- 農業経営体の決算書(税務申告書の種類、決算書作成のルール、青色申告決算書の見方) ●損益決算書の理解(青色申告決算書の構成、収入金額とは、経費の科目、各種引当金・準備金等、青色申告特別控除額、肉用牛の特例適用) ●付属計表の理解(収入金額の内訳、農産物以外の棚卸高の内訳、減価償却とは、定額法と定率法、減価償却の計算) ●貸借対照表の理解(貸借対照表の区分、資産の部、負債・資本の部) ●資金繰りの基本(資金繰りとは、損益計算と収支決算のズレ、黒字倒産が起こる理由、資金繰りの一定の法則) ●決算書分析の仕方(青色申告決算書の事例、農業法人決算書の事例) 他

出題例

(問) 減価償却に関する次の記述について、正しいものを1つ選びなさい。

- (1) 減価償却とは、金額が10万円以上で1年以上の期間で使用される物品を経費ではなく固定資産として計上し、税法で定められた耐用年数と償却方法に従って経費化することである。
- (2) 農業用機械の償却方法は、特段の届出がなければ、定率法により計算する。
- (3) 定率法に比べて定額法の方が、経費になるスピードが早い。

正解 (1)

大規模農業者をはじめとした農業融資を担当する職員を対象とした、農業者からの融資相談等に的確に応じるための実務知識

出題範囲

● 農業者、農業生産にかかる基礎知識、専門用語 ● 農業の現状と方向感 ● 「農地法」等、農地関係法令の理解 ● 業界動向(主要営農類型の目利きのポイント) ● 農業簿記(製造業との特性の違い) ● 農業税務(農業経営に直結する税務) ● 農業労務(農業経営に影響を及ぼす労働関連法制) ● 農業における財務分析、経営分析の手順 ● 農業融資にかかる審査手法 ● 農業経営改善提案(提案に向けた基本的な流れ) ● 農業ビジネスマッチングの状況 ● ケーススタディ(実例をもとにした経営改善提案) 他

出題例

(問) 農業金融の動向ならびに金融機関と農業の関わりに関する次の記述について、誤っているものを1つ選びなさい。

- (1) 農業金融を取り扱う主な金融機関は、JAバンクと日本政策金融公庫である。
- (2) 国内銀行(都銀、地銀、第二地銀、信託銀行)の農業向け融資の資金使途についてみると、経営規模の維持、拡大を目的とした運転資金残高が増加している。
- (3) 各金融機関が力を入れている取組みとして、農業ビジネスに関心がある取引先企業と農業者とのビジネスマッチングが挙げられる。
- (4) 6次産業化に取り組む農業者(合弁会社)に対して出資を行うためのサブファンドを設立する金融機関はほとんどない。
- (5) 農業融資の物的担保は農地が主体という問題の解決策として、ABL(動産担保融資)に積極的に取り組んでいる金融機関がある。

正解 (4)

新任の役席者を対象とした、信用事業の留意事項、労務管理、コンプライアンスなどの管理者としての知識

出題範囲

● 管理者に求められるスキル ● コンピテンシー(対人的側面、思考的側面、資質的側面) ● 不足しているスキルの補い方 ● 管理者に必要なスキル(渉外部門、融資部門、窓口部門) ● 未経験の業務や苦手な業務への対応 ● 管理者の主な仕事 ● 仕事の割当方法 ● 部下の進捗管理、労務管理、人事考課、指導・育成方法 ● コンプライアンスの徹底方法 ● 事務手続上の留意点の徹底方法 ● 管理者の留意事項(預金・為替・融資・預かり資産) ● 営業店の業務効率化 ● 営業店全体を見渡す方法 ● ステップアップに必要なスキル ● 労務管理の仕方 ● 効果的なプレイングマネージャーの進め方 ● 若手とのコミュニケーションの取り方 ● 職場を円滑にするパート職員への対応 ● 取扱商品やサービスの多様化への対応 他

出題例

(問) 管理者の「業務経験の棚卸」について、不適切なものを1つ選びなさい。

- (1) 業務経験の棚卸によって経験のない業務を明確にし、研修や通信教育などで早めに手を打つことができる。
- (2) 管理者として、担当業務をすべてマスターする必要があるため、業務経験の棚卸を行う。
- (3) 近年では金融機関の業務が多様化・複雑化しており、新人時代に営業店内部の業務をひととおり経験するジョブローテーションの仕組みでは対応しきれないため、業務経験の棚卸は重要といえる。
- (4) 苦手分野を把握していないと、克服のためのプロセスも経ていないこととなり、重大な損害を被ることもあるため、業務経験の棚卸は重要である。

正解 (2)

■ 連動する農林中金アカデミーの通信教育講座

	試験種目	通信教育講座	受講期間 添削指導	受講料 (税込)
初 級	信用事業基礎(貯金・為替)	信用事業基本講座 〈貯金・為替コース〉	2ヶ月・2回	6,930円
	信用事業基礎(融資)	信用事業基本講座〈融資コース〉	2ヶ月・2回	6,930円
	信用事業基礎(総合)	信用事業基本講座〈総合コース〉	3ヶ月・3回	11,220円
	渉外基礎	渉外基礎講座	3ヶ月・3回	13,750円
	ローン推進	ローン推進講座	2ヶ月・2回	9,900円
	窓口テラー	テラーレベルアップ講座 ^(※)	3ヶ月・3回	14,300円
	農業融資財務分析基礎	農業融資財務分析基礎講座	2ヶ月・2回	9,900円
中 級	JAバンク・JFマリンバンク 住宅ローンアドバイザー	住宅ローン相談に強くなるコース ^(※)	2ヶ月・2回	9,900円
	農業融資実務	農業融資講座	3ヶ月・3回	13,200円
管理者	信用事業管理者	管理者のためのキャリア向上講座 ^(※)	3ヶ月・3回	13,200円
	不祥事防止マネジメント	営業店での不祥事防止マネジメント 講座 ^(※)	2ヶ月・2回	8,800円

(注)2022年6月1日現在。「JAバンク・JFマリンバンク住宅ローンアドバイザー」「不祥事防止マネジメント」については、2022年度第52回において実施予定。※推奨講座

よくあるご照会

Q.1 試験に合格するための勉強方法はどのようにすればよいですか。

各試験種目は農林中金アカデミーの通信教育講座に連動していますので、通信教育を受講されることをお勧めします。HPに掲載中の「試験問題と解説」を、ご活用ください。



<https://www.nc-academy-answer.net/exercise/>

Q.2 試験の正解は、インターネットに掲載されますか。

本試験の正解は試験実施の概ね5日後をめぐり、インターネットの専用サイトに掲載いたします。アクセスする際は、右記URLを直接入力するか、QRコードを読み取りして、ダイレクトにアクセスしてください。なお、農林中金アカデミーのトップページからアクセスすると、アクセス集中により長時間待たされる、または操作が停止することになりますので、お控えください。



<https://www.nc-academy-answer.net/>

Q.3 試験結果の通知等はどうなりますか。

試験実施の概ね1か月後を目処に、受験者全員に正解番号と受験者の解答を対比した「成績通知書」を交付して、試験結果をお知らせいたします。

「最優秀賞」受賞者の声（一部抜粋）

通信講座のテキストをしっかりと学習し、受験に備えました。業務に結びつけた内容なので、受験対策すればするほどより迅速にお客さま対応ができるようになり、自信につながりました。今後も学んだ知識を維持していきたいですね。

実務で得た知識を試験に活かせたと思います。確実によい経験になるので、周囲にも受験を勧めたい。

日頃から資格試験は積極的に受けようと思っていました。基礎を押さえながら、わからないことはひたすらノートに書いて覚えていったことが功を奏したと思います。

学習を通じて改めて自分の得意・不得意分野がわかった。わからない箇所を徹底的に復習したことが高得点につながった。その分野のエキスパートを目指し業務に励みたい。

知識を深めればお客様にもより信頼していただけるようになり、サービスにも付加価値が生まれます。JA全体の底上げのためにも、一人でも多くの人に受験を勧めたい。

渉外担当として、今後ますます必要な知識と思い受験しました。忙しくても必ず毎日30分～1時間は勉強時間に充てました。周囲の協力のおかげでいい成績が残せたと思います。

受験のおすすめ

この検定試験は系統信用事業担当職員のための全国統一試験です

あなたも第51回のこの試験に挑戦してみませんか！

試験実施日	2022年10月1日(土)							
申込受付期間	2022年7月1日(金)～7月29日(金)							
受験申込先	JA系統 各都道府県 信連・1県1JA等 (検定試験担当係) JF系統 各都道府県 信漁連・1県1JF等 (検定試験担当係) (所定用紙に必要事項を記入のうえ、ご提出ください)							
試験種目 受験料	<table border="0"><tr><td>〈初級〉 ・信用事業基礎(貯金・為替) ・信用事業基礎(融資) ・信用事業基礎(総合) ・渉外基礎 ・ローン推進 ・窓口テラー ・農業融資財務分析基礎</td><td rowspan="2">}</td><td rowspan="2">2,750円(消費税込)</td></tr><tr><td>〈中級〉 ・農業融資実務</td></tr><tr><td>〈管理者〉 ・信用事業管理者</td><td>}</td><td>3,300円(消費税込)</td></tr></table>	〈初級〉 ・信用事業基礎(貯金・為替) ・信用事業基礎(融資) ・信用事業基礎(総合) ・渉外基礎 ・ローン推進 ・窓口テラー ・農業融資財務分析基礎	}	2,750円(消費税込)	〈中級〉 ・農業融資実務	〈管理者〉 ・信用事業管理者	}	3,300円(消費税込)
〈初級〉 ・信用事業基礎(貯金・為替) ・信用事業基礎(融資) ・信用事業基礎(総合) ・渉外基礎 ・ローン推進 ・窓口テラー ・農業融資財務分析基礎	}	2,750円(消費税込)						
〈中級〉 ・農業融資実務								
〈管理者〉 ・信用事業管理者	}	3,300円(消費税込)						
受験資格	特に制限は設けません。							
試験時間	2時間(各種目共通)							
出題形式	マークシート方式(各種目共通) 〈初 級〉 三択択一式 50問 (各2点) 〈中 級〉 五択択一式 50問 (各2点) 〈管理者〉 四択択一式 50問 (各2点)							
合格基準	原則として60点以上(各種目共通)							
持込品	・受験票、HBの鉛筆、消しゴム ※電卓持込が可能な種目は、渉外基礎、ローン推進、窓口テラー、農業融資財務分析基礎、農業融資実務。 (ただし1台のみ使用可。金融計算・関数・メモ機能付は不可。)							
成績通知	受験者全員に成績通知書を、合格者には合格証書をお送りいたします。							

今後、新型コロナウイルス感染拡大の状況等を踏まえ、本試験を中止させていただく場合もあります。その際は、速やかに試験とりまとめ団体様にご連絡するとともに、弊社HPに掲載いたします。

受験者の皆様におかれては、各種新型コロナウイルス感染防止策について、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

個人情報の取扱いと管理について

- 受験申込書等により収集する個人情報は、試験の実施・運営、統計データの作成および試験情報の提供等に関する範囲に限った利用を行います
- 収集した個人情報および試験結果については、団体受験申込お取りまとめ担当部署に対し、開示・報告いたしますので、あらかじめ同意のうえ(同意を得たうえ)、お申し込みください



お問合せ先

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-27-11 アグリスクエア新宿9階
研修運営部 TEL.03(6457)8957
E-mail. kentei@nc-academy.co.jp

<http://www.nc-academy.co.jp>